

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

横浜市立嶮山小学校

# 嶮山小通信

TEL: 902-7161,7162

FAX: 904-4254

平成 29 年 6 月 30 日

7 月号

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

校長 山口 昭代

## 力を合わせて

副校長 栗飯原 桂子

嶮山小には、「フレンドくんの会」という教育サポートの組織があり、様々な活動で子どもたちの学びを支援してくれています。春に募集した、3つの保護者の方のボランティア活動もこの会に属し、年間を通して活動していただいています。

ある火曜日の朝 8 時 30 分、この日は 3 年生と 5 年生の教室で読み聞かせが行われていました。3 年生は机を後ろに下げ、教室の前面に体育すわりをして、ボランティアの方の読み聞かせに聞き入っていました。子どもたちは本の挿絵を見つめ、耳を傾け、心地よい時間が流れていました。

読み聞かせは、毎週全学年というわけではありません。ボランティアの方（お子さんが在校生の保護者の方やお子さんは卒業してしまったけれど引き続きやってくださっている地域の方など）の人数が減っている中でのやりくり・調整をしているので、各学年、月に 1 回か 2 回です。また、読み聞かせる本について、学年の発達段階や季節・行事などを考慮して決めてくださっています。

図書室では、月 2 回、ブックハーモニーのボランティアの方がショーケースの飾りを変えて本の紹介をしたり、本の修理や整理を行ったりしています。今は紫陽花・雨粒・てるてるぼうずが飾りつけられ、見ているだけで快い気持ちになり、本を手にとってみたくなります。また、去年は講師を招いて修理方法を学び、何冊もの本が復活しました。「かいけつゾロリ」など低学年に人気の本は傷みが激しいので、とても助かります。

嶮山小に訪れた人の多くは、手入れされた花壇や花の多さに驚きます。私もそうでした。チョコレートコスモスという花を初めて知り、本当に甘い香りがするので感動しました。花壇ボランティアの方が水やり・除草などをしていてくれるのです。中休みの時間に作業をしていると、お子さんも来て一緒にやったりすることもあるそうです。植物の世話の仕方を情報交換し、家庭菜園やガーデニングの興味が広がることもあるそうです。

今年度、それぞれのボランティアに登録している保護者の方の数は昨年より減っており、共通の悩みです。どのボランティア活動も、子どもたちにとって良い教育環境を整えることに大きく寄与してくれています。感謝の念に堪えません。子どもたちを皆で見守り、育てていけるよう、これからもどうぞよろしく願いいたします。